



# FUN365

## Fukushi Universal Network

ちいきの当たり前に。  
障がい者福祉をもっと、



ワクワクする挑戦を、

みんなと一緒に。

一人でできることは限られています。

でも、誰かとチャレンジすることで  
世界がどんどん広がり、想いがつながっていく——  
そんな挑戦を、FUN365と一緒にしてみませんか？

## CONTENTS

### P3 FUN365とは？

FUN365が目指すのは...

### P4 障がいのある方と地域がつながる「FUN」な世界

はたらく人に質問！

### P6 FUN365がくれる「喜び」

いっしょに働きたい人のための

### P9 教えて FUN365Q&A

-ワクワクを大阪内に広げる-

### P10 FUN365 大阪府障害者福祉事業団のネットワーク

### P12 FUN365通信

## FUN365とは？

私たちの仕事は、365日、  
障がいのある方たちの日々に向き合う仕事です。  
幼児から高齢者まで様々な生きづらさを背負って  
暮らされているみなさんの日々は、  
たくさんの気づきや学び、そして喜びに満ちたもの。  
私たちは、そんな障がい者福祉がもたらしてくれる喜びを、  
地域の皆さんとも分かち合いたい。  
例えば施設に来ていただき、ケアを体験してもらったり、  
地域を盛り上げる活動を、共に企画し実践したり。  
一緒に笑ったり、ほっこりしたりすることで、  
障がいのある人もない人も、みんなが普通に支え合えるような  
地域にしていきたいのです。  
そんな思いを私たちはブランドスローガンに込めました。



私たちは、福祉(Fukushi)の「ヨロコビ」を、  
もっとユニバーサル(Universal)に、  
つまり「当たり前」にしていくネットワーク(Network)を  
地域につくっていくことを日々、目指しています。  
障がいのある人もない人も、日々笑い合える  
喜びに満ちた毎日のために。  
私たちの次なる挑戦にご期待ください。

社会福祉法人 大阪府障害者福祉事業団

FUN365が目指すのは...

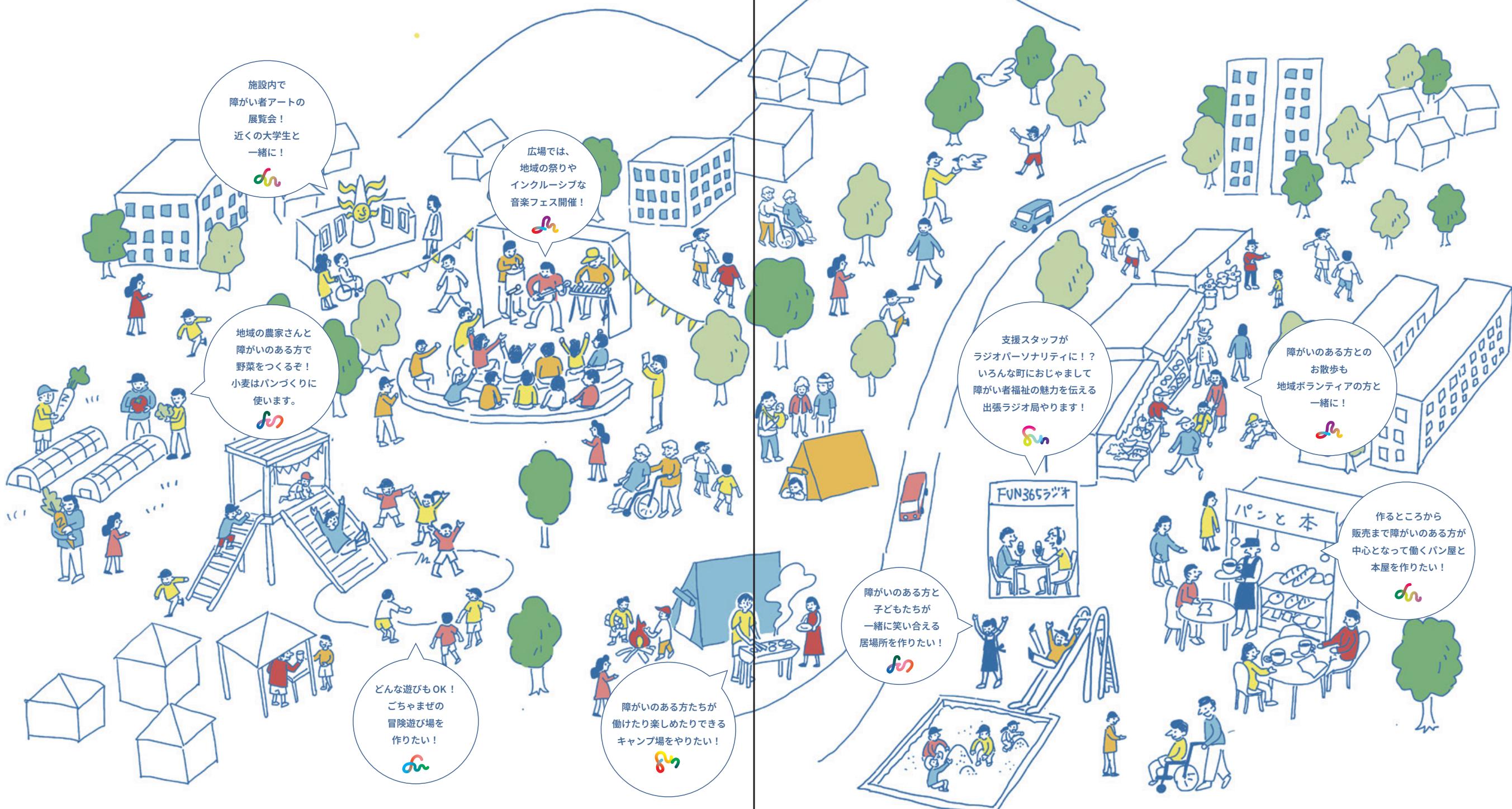
## 障がいのある方と地域がつながる「FUN」な世界

ご利用者さんやご家族、スタッフ、

地域の人々みんなが支え合える、

やさしくて、たのしい地域。

それが私たちの目指す、理想の街の姿です。



はたらく人に質問！

## FUN365がくれる「喜び」

私の役割だと感じています  
ご利用者が安心して過ごしやすい  
環境を作ることが、

日々施設のご利用者さんと接して、笑い合ったり、一緒に課題に取り組んだりしているFUN365のスタッフにインタビュー。仕事を選んだきっかけや、やりがいについて聞きました。



「かつらぎ」勤務  
岩原令

大阪音楽大学で音楽(ホルン)を専攻、卒業後は福祉法人へ就職。3年目職員。プライベートではオーケストラに加わり演奏会も開催。

ご利用者さんの小さな変化や  
知らない一面に触れることが、  
やりがいに繋がっています



「にじょう」勤務  
上山友輔

神戸学院大学大学院  
(心理学専攻)卒。公認心理師・精神保健福祉士。4年目職員。

### 音楽教員を目指した学生時代

#### そんな私が福祉の世界へ

音楽大学時代、教育実習で支援学校、障がい者施設を訪れたことが、福祉の仕事を志すきっかけになりました。それを機に、自閉症や強度行動障がいのある方の支援をするアルバイトを始めたんです。障がい者支援に携わるなかで、行動障がいのある方が日常生活のなかで「困っている」ときにしてしまう行動、例えば服を破ったり、物を壊してしまったり、粗暴行為をしてしまったり、といった行動の原因を考えながら支援を考えいくことが興味深くて。思いきって福祉の世界に飛び込みました。

福祉の道へ進もうとこの事業団を選んだのは、正直に言うとたまたまネットで見かけたからなんですね(笑)。アルバイト先の施設の方の「大阪の中でもすごく障がいに特化した事業団だよ」という言葉も背中を押してくれました。就職する前に見学させてもらったのですが、そのときには先輩方の支援に関する知識の広さや志がすばらしくて。「絶対ここで働きたい。この施設ならもっと専門的に学べるはず」。実践している支援内容が、私が支援に対して抱いていた課題や考え方と合致した

ことも決め手になりました。

#### 大変なこともあるけれど、支援が上手くいった時は何よりも嬉しい

今年で入職3年目。すごく楽しいです。もちろん、大変なことはたくさんあるけれど、支援がぴたっと型にハマってご利用者さんのできことが増えたときには大きなやりがいを感じます。それを原動力に、ご利用者さんが安定した生活を過ごしていくための支援に取り組んでいます。ご利用者さんは20~30代の男性が多く、力も強く、噛み付きといった粗暴行為が激しい方もいます。男性ユニットに女性の職員は正規職員では私1人だけなので、どうしても力の面ではできることに限界があります。その度に自分の存在意義がわからなくなるときもありますが、「ご利用者さんが少しでも過ごしやすい環境を整えることが自分の役割なんだ」と言い聞かせながら取り組んでいます。

私が担当するご利用者さんは、会話をしたり感情を表情で表したりすることが難しいので、「ご利用者さんの笑顔がやりがい」とは言えませんが、それでも支援していく中でやりがいを増えるといいなと思います。

あります。どちらかというと責任感や使命感に駆られていると言った方が近いかな。日々、満足感を得ながら支援しています。

#### ご利用者の行動と向き合い、思考をシフトチェンジできる人

障がいのある人もいる人も誰もが同じように特性や特徴はあるので、専門的な知識をしっかりと備えることによって、社会とご利用者さんをつなぐ架け橋のような存在にならなければなりません。そのため日々模索しながら頑張っています。

正直、自閉症や強度行動障がいのある方たちの支援は大変です。毎日衝撃的な場面に出くわすことが多いのですが、私の場合は驚きよりも、「どうしてそういった行動をしてしまうのだろう」と考えてしまう気持ちの方が強いんです。それを“支援のおもしろさ”と捉える柔軟性、思考をシフトチェンジできる力、どんな仕事にもやりがいを見出せる力は、ここでは強みになると思います。

これからもご利用者さんが安心して過ごせる環境を提供できるように、そしてご利用者さんの特性や個性を尊重した支援ができるように、支援者としてのスキルをさらに磨いていきたい。そしてそんな仲間がもっと増えるといいなと思います。



#### 人間味を感じられる仕事に就きたい。 それが福祉の仕事でした

大学では心理学と公衆衛生学について学びました。もともと「人」に対する興味が強く、人間味を感じられる仕事に就きたいと思っていたところ、大学の先生からの紹介で福祉の仕事に興味を持ちました。福祉の現場ではご利用者さんの感情や行動がストレートに表れますし、働く職員にもその人らしさを感じます。そんな姿を間近で見られることはとても新鮮で、普段の生活では得られない経験が多いことも福祉に惹かれた理由のひとつです。

精神保健福祉士の資格は、大学卒業後大学院に進学するまでの間に夜間の専門学校へ通って取得しました。医療・福祉領域で実習をさせてもらったときは、今までの僕の生活の中では会ったことのないご利用者さんばかりで衝撃の連続でしたが、それでも迷いなく福祉の道へ。人への興味が尽きない限り、続けていきたいと思っています。

#### 小さな変化に触れることが、支援のやりがいになっています

今所属しているのは、施設入所支援や

生活介護、短期入所、共同生活援助を行う「にじょう」です。私のユニットには20名のご利用者さんがいて、みんなの生活を日々見守っています。

特にやりがいを感じるのは、ご利用者さんが少しずつ変化していく姿を近くで見られることです。24時間ご利用者さんの生活に寄り添うことは大変ではあるけれど、自分でパジャマや寝具を準備できるようになったり、それによって笑顔が増えたり。少しずつできることが増える様子を身近で一緒に喜べるのは大きなやりがいです。

また支援だけでなく、職員の働きやすい環境を整えることにも関心があります。職員がせかせかしているとご利用者さんにもそれが伝わってしまうから、心の余裕も大事。支援が効率よく進むように事務作業の一部を電子化したり、食事やトイレの誘導のタイミングを少しずつ調整して職員の負担を軽減する方法を考えたり、いろいろなアイデアを試すことができる環境の仕事へのモチベーションになっています。

最近、ユニットで高齢知的障がいの方に対する支援方法を検討していきたいと考えており、昨年10月には国立のぞみの園で現任者研修に行きました。新しい支援方法を自分なりに提案して現場で実践

させてもらえるのも、この事業団の懐の広さだと感じています。

#### ご利用者の愛されポイントを見つけて楽しめる人

この仕事には正解があるわけではなく、状況が変わる中で臨機応変に対応しなくてはならない場面も多々あります。その都度ご利用者さんの気持ちに寄り添いながら、柔軟な姿勢で向き合うことが大切だと感じています。いろいろな状況を楽しみながら、良い意味で楽天的に「人間だからそんなこともあるよね」と受容できる人、ユーモアを持って対応できる人は、その力を発揮できるんじゃないかなと思います。

日々接していると、ご利用者の個性や愛嬌を見発見することができるんです。職員の間でもよく、こんなことをされて嬉しかったとか、朝来たときに玄関まで来てハイタッチしてくれたよといったような会話が飛び交います。でもその数十秒後、急にコップを投げられたりするんですけどね(笑)。それもその方のおもしろさ。そんな風に愛されポイントみたいなものを見つけるのが上手な人と一緒に、より良い環境を作りたいと思っています。





### 「福祉の仕事って魅力的」 漫画で見た支援者の姿に憧れて

この仕事を目指したきっかけは、小学生の頃に読んだ福祉に関する漫画でした。主人公は自閉症の男の子で、その家族を支える専門職の人たちの姿を見て、純粋に「福祉の仕事って魅力的」と興味を持ちました。母が介護職で働いていた影響もあって、高校生の時に高齢者施設でアルバイトをしたんです。そこでおじいちゃんやおばあちゃんと話すのがとても楽しくて。それから迷わず福祉系の大学に進学しました。社会福祉士の資格取得のために福祉の制度や障がい者支援について学び、実習では地域を含めた支援センターや特別養護老人ホームで現場経験を積みました。知識と現場経験が重なって福祉の仕事に対する理解が深まるごとに、さらに魅了されてきました。

### 多様な選択肢と充実した施設、手厚い福利厚生が事業団の魅力

事業団を選んだのは、さまざまな障がいのある方と関わる機会が多いと感じたからです。そのため事業所も多く異動ができます。

ることや福利厚生がしっかりしていることも働く場所を選ぶ上で重視した点です。私が所属している「すくよか」は、比較的休みも取りやすくてすごく助かっています。「すくよか」は支援施設と病院が一体になっていて、看護師やリハビリスタッフがいることも特徴です。ご利用者さんの体調管理や医療的なケアもサポートができ、対応も早いので、安心して働くことができています。リハビリスタッフに車椅子からベッドへの移動や歩く時のポイントなども教えていただき、リハビリの知識も身について日々学びになっています。また、通所施設やデイサービスなどご利用者さんと関わるのは1日の限られた時間ですが、入所施設は365日関わり続けられることも魅力のひとつです。「朝の顔と夜の顔って、全然違うんだな」と、ご利用者さんの違った一面を知ることができるのは入所施設ならではかもしれません。また、ご利用者さんに対する理解も深めやすいと感じています。

### 「ご利用者さんって本当にすてき」 それが一番の原動力です

小さい頃から憧れていた福祉の仕事は、改めて、意義のある仕事だと感じています。



いっしょに働きたい人のための

## 教えて FUN365Q&A

Q 応募するためには必要な資格や経験はありますか？ 社会福祉士や介護福祉士など特定の資格が必要ですか？

A 必須資格はございません。無資格・未経験の方でも大歓迎です！

Q 入職後の研修制度やサポート体制にはどのようなものがありますか？

A 入職後は、5年目までの階層別研修のほか、OJT、外部研修がございます。また、新規採用職員が仕事や生活全般に関して異なる所属の先輩に相談できる体制として、メンター制度を整備しています。

Q 採用後の配属先はどのように決定されますか？勤務地の希望は考慮されます？

A 内定後、内定者面談を月1回程度実施しております。その際に、配属先の希望や今後のキャリアと一緒に考え、本人の希望、適性を考慮したうえで配属先を決定しております。

Q 勤務時間と休日について教えてください。

A 週40時間勤務、休日は年間121日です。なお、休日とは別に有給休暇として、年次有給休暇は初年度10日（4月採用の場合）、夏期休暇は3日が付与されます。

Q 資格取得支援はありますか？

A 社会福祉士等の資格を取得する際の学費等を貸与いたします。  
(資格取得後、1~3年以上継続して法人に勤めた場合、返還義務が免除されます)

Q 育児介護のサポート体制について教えてください。

A 育児休業、介護休業のほか、産前産後休暇や育児時短制度など、職員が家庭と仕事を両立しつつ、安心して働くことができる環境、制度を整備しております。

Q 大阪府内の他の施設への転勤や異動の可能性はありますか？

A 任用種別（総合職、指定職、限定職）によって範囲は異なりますが、異動の可能性はございます。なお、自身の希望等について申し出る機会として、年に1回、管理者による人事ヒアリングを実施しております。

Q 見学や説明会はありますか？

A 随時、開催しております。応募フォームまたは法人のLINE公式アカウントからお問い合わせください。

Q 採用枠に上限はありますか？

A 勤務地（エリア）ごとに定員があり、早期に募集を停止する場合もございます。

Q 複数の勤務地（エリア）に同時に応募することは可能ですか？

A 複数の勤務地（エリア）に同時にご応募していただくことはできません。  
勤務地（エリア）を一つ選択いただき、ご応募ください。

Q 入職後、勤務地（エリア）を変更することは可能ですか？

A 勤務地（エリア）の変更は可能です。（職員の配置状況により、困難な場合もございます。）

Q 応募前に、応募条件や仕事内容に関する質問や相談をすることは可能ですか？

A オンライン、対面のどちらでも対応しております。お問い合わせフォームやLINE公式アカウントからご連絡ください。

## 1 法人事務局

<法人事務局>

○総務課

<危機管理室・指導監査室・人権啓発室>

<事業推進室>

○推進課

○地域支援課

特定相談支援 障害児相談支援 一般相談支援

○こども発達支援課

児童発達支援 放課後等デイサービス 保育所等訪問支援

特定相談支援 障害児相談支援

〒584-0054 大阪府富田林市大字甘南備216番地

TEL:0721-34-2180 (代表)

<法人事務局> (北大阪事務所)

○企画人事課

〒562-0015 大阪府箕面市稻6丁目15番26号 (明光ワーツ事務棟1階)

TEL:050-1780-9645



## ワクワクを大阪内に広げる FUN365 大阪府障害者 福祉事業団の ネットワーク

FUN365が大阪府内で運営する施設は、現在合計17カ所に。どの地域でも街にとけ込み、周囲の人々とつながって、「FUN」のネットワークをどんどん広げています。



**FUN365**  
Fukushi Universal Network  
大阪府障害者福祉事業団

## 2 すぐよか



〒584-0054

大阪府富田林市大字甘南備216番地

TEL:0721-34-2201

外来診療 医療型障害児入所施設  
療養介護 短期入所  
訪問看護

## 3 かんなびのさと



〒584-0054

大阪府富田林市大字甘南備216番地

TEL:0721-34-2206

特別養護老人ホーム 短期入所生活介護  
介護予防短期入所生活介護 居宅介護支援事業

## 6 にじょう



〒584-0054

大阪府富田林市大字甘南備216番地

TEL:0721-26-8013

障害者支援施設 生活介護  
短期入所 共同生活援助

## 4 こんごう



〒584-0054

大阪府富田林市大字甘南備216番地

TEL:0721-69-5036

障害者支援施設 生活介護  
日中一時支援 短期入所

## 7 大阪府立こんごう福祉センターさわやか



〒584-0054

大阪府富田林市大字甘南備216番地

TEL:0721-26-8590

福祉型障害児入所施設

## 5 かつらぎ



〒584-0054

大阪府富田林市大字甘南備216番地

TEL:0721-26-8002

障害者支援施設 生活介護  
短期入所

## 8 明光ワーツ

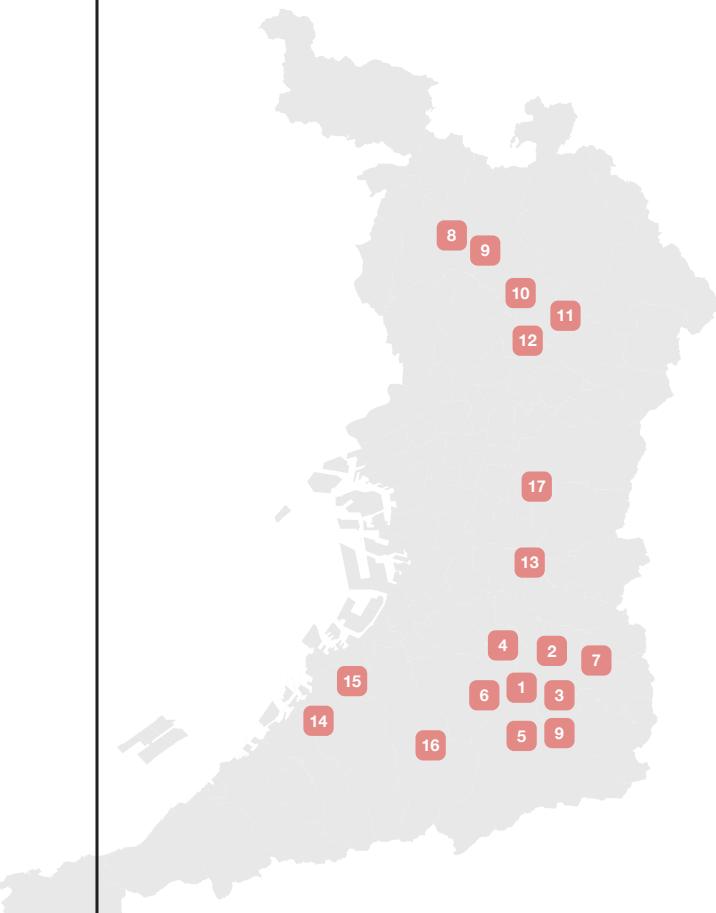


〒562-0015

大阪府箕面市稻6丁目15番26号

TEL:072-729-2182

生活介護 自立訓練(生活訓練)  
就労継続支援B型 共同生活援助



## 12 茨木市立障害福祉センターhardtフル



〒567-0819

大阪府茨木市片桐町4番26号

TEL:072-620-9818

生活介護 地域活動支援センター II型  
貸事業

地域活動支援センター II型  
貸事業

## 13 地域生活総合支援センターワークくみのき



〒589-0012

大阪府大阪狭山市東茱萸木三丁目2153番地

TEL:072-368-8550

生活介護 就労継続支援B型  
共同生活援助 特定相談支援  
障害児相談支援 一般相談支援

## 14 ワークさつき



〒595-0061

大阪府泉大津市春日町23番3号

TEL:0725-22-8981

生活介護 就労継続支援B型  
共同生活援助

## 15 じょぶライフだいせん



〒590-0808

大阪府堺市堺区旭ヶ丘中町四丁2番1号

TEL:072-245-7485

障害者支援施設 生活介護  
短期入所 共同生活援助  
特定相談支援 一般相談支援

## 9 大阪INA職業支援センター



箕面キャンパス(INA本部)

〒562-0015 大阪府箕面市稻六丁目15番26号

TEL:072-729-7021

富田林キャンパス

〒584-0054 大阪府富田林市大字甘南備216番地

障がい者特別委託訓練施設(職業訓練)

## 10 地域生活総合支援センターあい



〒567-0895

大阪府茨木市玉櫛二丁目5番8号

TEL:072-636-8817

生活介護 就労継続支援B型  
短期入所 共同生活援助  
特定相談支援 障害児相談支援  
一般相談支援

## 11 地域生活総合支援センターいま



〒570-0048

大阪府守口市寺方本二丁目20番4号

TEL:06-6780-4370

生活介護 放課後等デイサービス  
短期入所 共同生活援助  
特定相談支援 障害児相談支援  
一般相談支援

## 16 地域生活総合支援センターきらら



〒586-0024

大阪府河内長野市西之山町2番21号

TEL:0721-53-5988

生活介護 共同生活援助  
就労移行支援 就労定着支援  
障害者就業・生活支援センター事業

## 17 地域生活総合支援センターおんど



〒580-0016

大阪府松原市上田八丁目7番16号

TEL:072-338-5850

生活介護 就労継続支援B型  
短期入所 共同生活援助



広報キャラクター  
ふくしひろめちゃん

## FUN365通信



### FUN365 大阪府障害者福祉事業団の 新名刺をご紹介します！

「障がい者福祉がもたらしてくれる多種多様な  
FUN」をコンセプトにした新ロゴを使った名刺が  
完成。地域のネットワークをイメージした線や、  
喜びに満ち溢れるFUNを表現したカラフルな色  
づかいが楽しい名刺になっています。



### FUN365ラジオ開局 準備中！

FUN365のラジオがスタート予定。週1回の配信  
で、福祉やFUN365の活動、そこで輝く人々や目  
指す未来などについて語ります。福祉を身近に  
感じるきっかけになるような、楽しい番組を計画  
しているので乞うご期待！

### あなたも FUN365の仲間になりませんか？

今日も FUN365 大阪府障害者福祉事業団は障がい者のために、  
地域のために、さまざまな挑戦を、ワクワクしながら実践しています。  
一人ひとりに寄り添いながら目指す世界を実現するために、  
一緒に FUN365を盛り上げてくれる人を待っています！



社会福祉法人 大阪府障害者福祉事業団

<法人事務局 企画人事課>

〒562-0015

大阪府箕面市稻6丁目15-26(明光ワークス事務棟1階)

TEL:050-1780-9645

[www.fun365.or.jp](http://www.fun365.or.jp)



公式ホームページ



公式LINE(採用)